

野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース／Bコース

償還運用報告書(全体版)

第36期（償還日2025年5月15日）

作成対象期間（2024年11月16日～2025年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | Aコース | Bコース |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 | |
| 信託期間 | 2007年4月26日から2025年5月15日までです。 | |
| 運用方針 | 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の株式（新興国の株式を含みます。）に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。 | 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。 |
| 主な投資対象 | 野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド | マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース マザーファンド | 株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。 | |

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | 参考指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 投資信託証券組入比率 | 純資産額 |
|------------------|---------------|------|------|-------------------------------------|------|--------|--------|------------|------|
| | | 税金 | 騰落率 | MSCIワールドインデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) | 騰落率 | | | | |
| | 円 銭 | 円 | % | | % | % | % | % | 百万円 |
| 32期(2023年5月15日) | 13,411 | 250 | 8.7 | 23,187.86 | 3.6 | 91.8 | — | 3.1 | 210 |
| 33期(2023年11月15日) | 14,430 | 250 | 9.5 | 24,186.85 | 4.3 | 93.5 | — | 2.3 | 195 |
| 34期(2024年5月15日) | 16,084 | 400 | 14.2 | 27,532.77 | 13.8 | 95.3 | — | 3.3 | 217 |
| 35期(2024年11月15日) | 16,168 | 450 | 3.3 | 29,567.36 | 7.4 | 93.1 | — | 3.0 | 187 |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | | | |
| 36期(2025年5月15日) | 14,611.86 | — | △9.6 | 29,389.41 | △0.6 | — | — | — | 154 |

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 標準価額 | | 参考指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 投資信託証券組入比率 |
|-------------|-----------|------|------|-------------------------------------|------|--------|--------|------------|
| | | 騰落率 | 騰落率 | MSCIワールドインデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) | 騰落率 | | | |
| (期首) | 円 銭 | % | % | | % | % | % | % |
| 2024年11月15日 | 16,168 | — | — | 29,567.36 | — | 93.1 | — | 3.0 |
| 11月末 | 16,433 | 1.6 | 0.6 | 29,748.52 | 0.6 | 93.5 | — | — |
| 12月末 | 16,024 | △0.9 | △0.1 | 29,546.71 | △0.1 | 96.5 | — | — |
| 2025年1月末 | 16,630 | 2.9 | 2.1 | 30,184.95 | 2.1 | 95.9 | — | — |
| 2月末 | 15,675 | △3.0 | △0.6 | 29,378.13 | △0.6 | 95.7 | — | — |
| 3月末 | 14,617 | △9.6 | △4.9 | 28,107.15 | △4.9 | 96.5 | — | — |
| 4月末 | 14,623 | △9.6 | △5.7 | 27,886.42 | △5.7 | — | — | — |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | | |
| 2025年5月15日 | 14,611.86 | △9.6 | △0.6 | 29,389.41 | △0.6 | — | — | — |

*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 標準価額 | | 参考指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 投資信託証券組入比率 | 純資産額 |
|------------------|---------------|-------------|-------|------------------------------------|-------|--------|--------|------------|-------|
| | | 税金込み 分配金 | 期中騰落率 | MSCIワールドインデックス (税引後配当込み、円換算ベース) | 期中騰落率 | | | | |
| | 円 銭 | 円 | % | | % | % | % | % | 百万円 |
| 32期(2023年5月15日) | 16,044 | 400 | 8.8 | 28,177.71 | 3.5 | 90.6 | — | 3.1 | 4,782 |
| 33期(2023年11月15日) | 19,123 | 550 | 22.6 | 33,185.85 | 17.8 | 93.9 | — | 2.3 | 5,486 |
| 34期(2024年5月15日) | 22,450 | 800 | 21.6 | 40,264.23 | 21.3 | 94.4 | — | 3.3 | 6,248 |
| 35期(2024年11月15日) | 22,875 | 850 | 5.7 | 44,357.67 | 10.2 | 92.1 | — | 3.0 | 6,151 |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | | | |
| 36期(2025年5月15日) | 19,538.69 | — | △14.6 | 42,526.36 | △4.1 | — | — | — | 5,142 |

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所：MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 標準価額 | | 参考指数 | | 株式組入比率 | 株式先物比率 | 投資信託証券組入比率 |
|-------------|-----------|-------|------------------------------------|-------|------|--------|--------|------------|
| | | 騰落率 | MSCIワールドインデックス (税引後配当込み、円換算ベース) | 騰落率 | | | | |
| (期首) | 円 銭 | % | | % | % | % | % | % |
| 2024年11月15日 | 22,875 | — | 44,357.67 | — | 92.1 | — | — | 3.0 |
| 11月末 | 22,479 | △1.7 | 43,079.58 | △2.9 | 95.8 | — | — | — |
| 12月末 | 22,968 | 0.4 | 44,805.36 | 1.0 | 96.1 | — | — | — |
| 2025年1月末 | 23,408 | 2.3 | 44,942.57 | 1.3 | 96.4 | — | — | — |
| 2月末 | 21,466 | △6.2 | 42,573.53 | △4.0 | 96.3 | — | — | — |
| 3月末 | 20,066 | △12.3 | 41,086.32 | △7.4 | 97.4 | — | — | — |
| 4月末 | 19,554 | △14.5 | 39,454.28 | △11.1 | — | — | — | — |
| (償還時) | (償還価額) | | | | | | | |
| 2025年5月15日 | 19,538.69 | △14.6 | 42,526.36 | △4.1 | — | — | — | — |

*騰落率は期首比です。

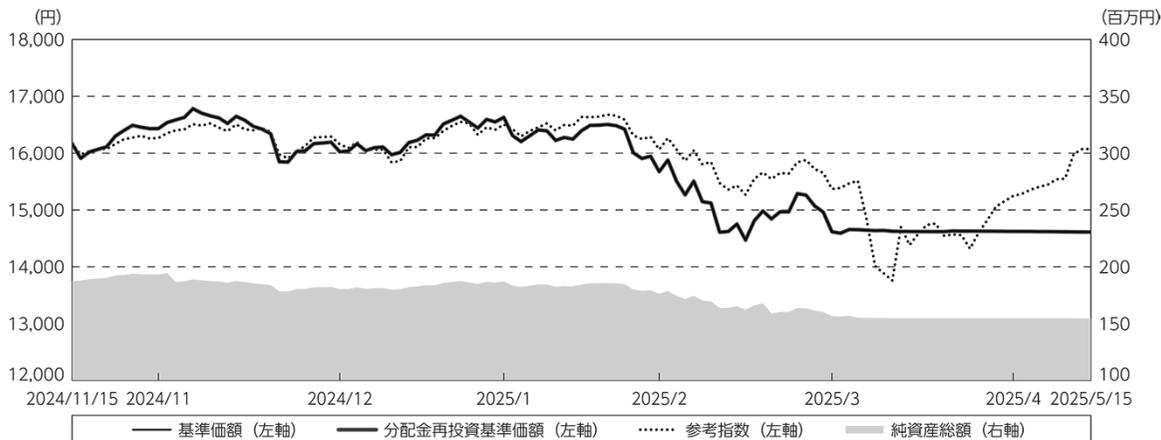
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 16,168円

期末(償還日)：14,611円86銭 (既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： △ 9.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2024年11月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,168円から償還時14,611.86円となりました。

(上昇)

- ・2024年11月、トランプ米大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことなどが好感されたこと
- ・2025年1月、12月の食品とエネルギーを除いた米コアCPI(消費者物価指数)の前年同月比が低下しインフレ懸念が後退したことや、トランプ米大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったことなどが好感されたこと

<Aコース>

(下落)

- ・2025年2月、トランプ米大統領の関税政策が物価を押し上げるとの懸念が高まったことや、米大手半導体メーカーの2025年2-4月期の売上高見通しが市場予想を大きく上回るものではなかったことなどが嫌気されたこと
- ・3月、トランプ米大統領が全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことや、消費者心理の悪化を示す経済指標が発表されたことなどが嫌気されたこと

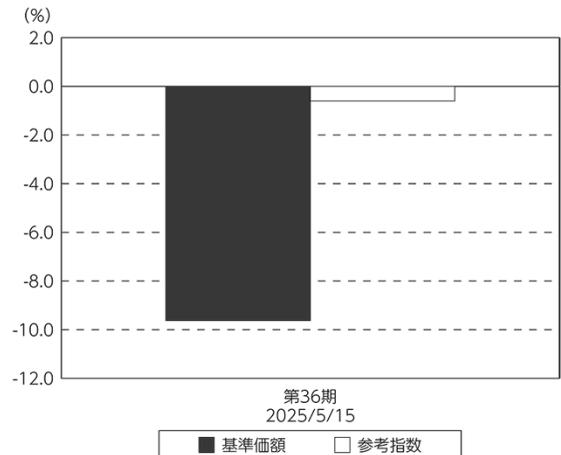
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）の0.6%の下落に対し、基準価額は9.6%の下落となりました。一般消費財・サービス、資本財・サービス、金融セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。また、野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおける保有銘柄売却後に、世界株式市場が上昇したことなどもマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) です。

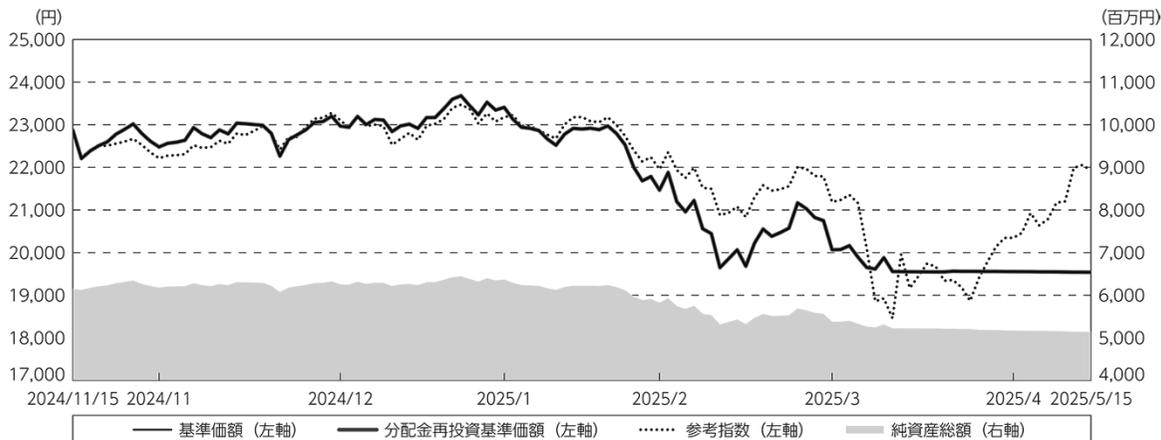
◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 22,875円

期末(償還日)： 19,538円69銭 (既払分配金(税込み)：-円)

騰 落 率： △ 14.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2024年11月15日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首22,875円から償還時19,538.69円となりました。

(上昇)

- ・ 2024年11月、トランプ米大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことなどが好感されたこと
- ・ 2025年1月、12月の食品とエネルギーを除いた米コアCPI(消費者物価指数)の前年同月比が低下しインフレ懸念が後退したことや、トランプ米大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったことなどが好感されたこと

<Bコース>

(下落)

- ・ 2025年2月、トランプ米大統領の関税政策が物価を押し上げるとの懸念が高まったことや、米大手半導体メーカーの2025年2-4月期の売上高見通しが市場予想を大きく上回るものではなかったことなどが嫌気されたこと
- ・ 3月、トランプ米大統領が全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことや、消費者心理の悪化を示す経済指標が発表されたことなどが嫌気されたこと

(その他の要因)

- ・ 円・ドルの為替相場推移

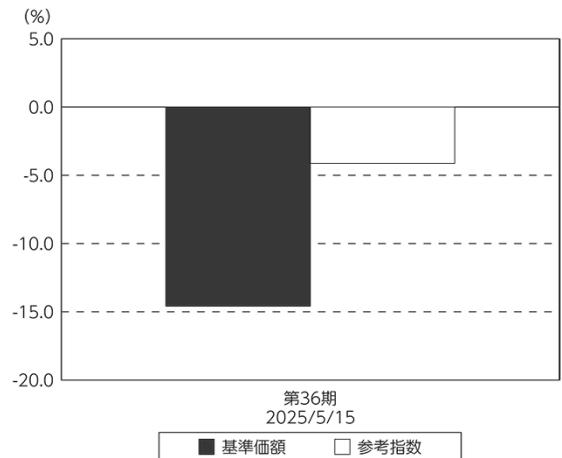
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の4.1%の下落に対し、基準価額は14.6%の下落となりました。一般消費財・サービス、資本財・サービス、金融セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。また、野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおける保有銘柄売却後に、世界株式市場が上昇したことなどもマイナスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や政府方針、経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース] および [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース] は、主要投資対象である [野村グローバル・コントラリアンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、エネルギー、一般消費財・サービス、資本財・サービスなどをオーバーウェイト(参考指数と比べ高めの投資比率)とする一方で、金融や生活必需品などをアンダーウェイト(参考指数と比べ低めの投資比率)としました。
- (4) 信託期間終了に向けて2025年4月より保有銘柄の売却を開始し、信託期間終了日までに全ての保有銘柄の売却を完了しました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、おおむね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

<Aコース>

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時14,611.86円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり4,520円となりました。

期間①：2007年4月～2009年3月

- ・設定当初から2009年3月にかけては、リーマン・ブラザーズの破綻を端緒に金融危機が深刻化したことや、急速な悪化を示した経済指標および米国企業の市場予想を下回る決算内容から金融不安が实体经济に及ぼす影響が懸念されたこと、さらにヘッジファンドのレバレッジ解消や換金売りが加速したことなどから下落しました。

期間②：2009年4月～2014年5月

- ・2009年4月から2014年5月にかけては、EU（欧州連合）サミットで欧州債務危機の解決に向けた包括案が合意されたことにより投資家のリスク許容度が高まったことや、FOMC（米連邦公開市場委員会）が低金利政策の継続期間延長を示唆したこと、ECB（欧州中央銀行）が無制限の国債購入プログラムを発表したことなどから上昇しました。

期間③：2014年6月～2017年5月

- ・2014年6月から2017年5月にかけては、中国経済に端を発した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受けて下落する局面もありましたが、その後、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったことや、米国企業決算が総じて市場予想を上回ったことなどから上昇しました。

<Aコース>

期間④：2017年6月～2020年3月

- ・2017年6月から2020年3月にかけては、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ決定やパウエルFRB議長が金融緩和への柔軟な姿勢を示したことから上昇基調で推移していましたが、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けて原油価格が急落したことや、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず景気の先行き懸念が強まったことなどから下落しました。

期間⑤：2020年4月～2022年2月

- ・2020年4月から2022年2月にかけては、FRBがゼロ金利政策と量的緩和政策の長期維持の方針を表明したことや、新型コロナウイルスのワクチン普及による経済正常化への期待が高まったこと、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったことなどから上昇しました。

期間⑥：2022年3月～2023年10月

- ・2022年3月から2023年10月にかけては、FRBの金融引き締め姿勢の強まりから政策金利が引き上げられたこと、英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。

期間⑦：2023年11月～2025年5月

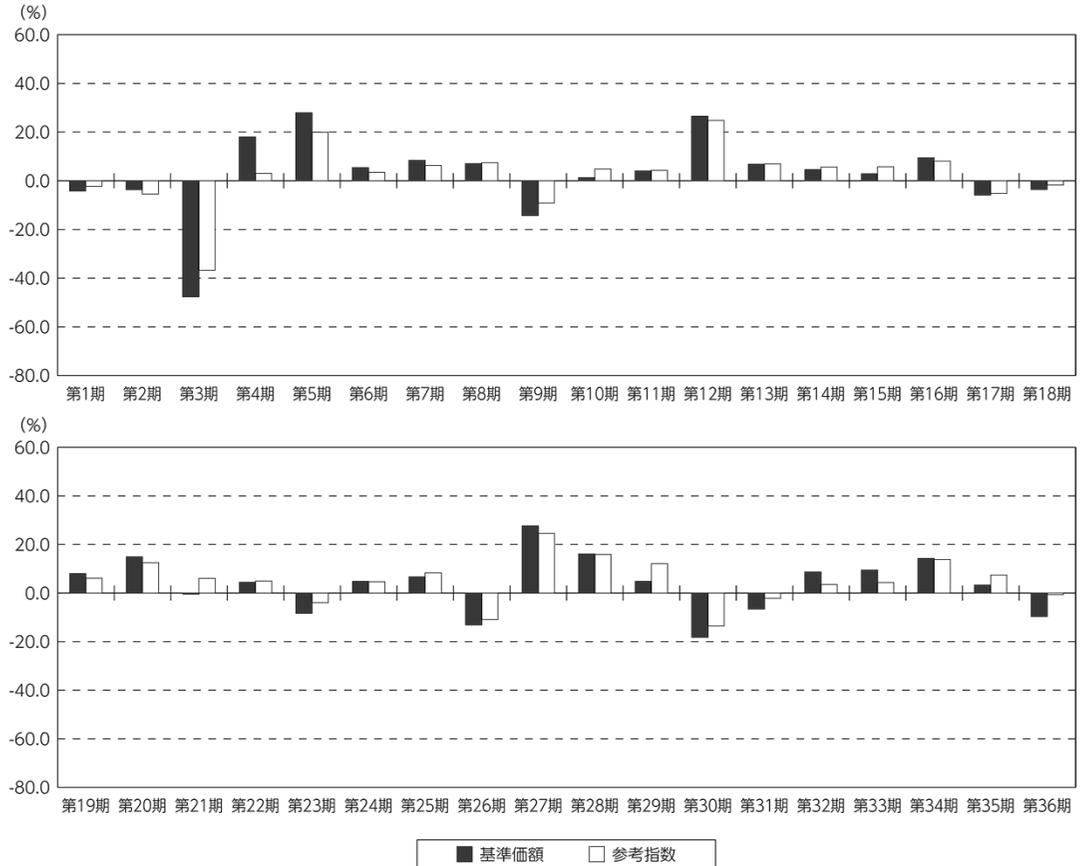
- ・2023年11月から償還日にかけては、FRBの利上げサイクルが終了しFOMCにおいて2024年後半にかけての政策金利引き下げが示唆されたことや、複数の大手IT関連企業が市場予想を上回る決算を発表したこと、トランプ米大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことが好感されたことなどから上昇しました。

<Aコース>

○参考指数との対比

基準価額と参考指数との差異の主な要因は、世界株式のアロケーションや銘柄選択効果などです。

<基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) です。

<Bコース>

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時19,538.69円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり5,620円となりました。

期間①：2007年4月～2009年3月

- ・設定当初から2009年3月にかけては、リーマン・ブラザーズの破綻を端緒に金融危機が深刻化したことや、急速な悪化を示した経済指標および米国企業の市場予想を下回る決算内容から金融不安が实体经济に及ぼす影響が懸念されたこと、さらにヘッジファンドのレバレッジ解消や換金売りが加速したことなどから下落しました。

期間②：2009年4月～2014年5月

- ・2009年4月から2014年5月にかけては、EU（欧州連合）サミットで欧州債務危機の解決に向けた包括案が合意されたことにより投資家のリスク許容度が高まったことや、FOMC（米連邦公開市場委員会）が低金利政策の継続期間延長を示唆したこと、ECB（欧州中央銀行）が無制限の国債購入プログラムを発表したことなどから上昇しました。

期間③：2014年6月～2017年5月

- ・2014年6月から2017年5月にかけては、中国経済に端を発した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受けて下落する局面もありましたが、その後、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったことや、米国企業決算が総じて市場予想を上回ったことなどから上昇しました。

<Bコース>

期間④：2017年6月～2020年3月

- ・2017年6月から2020年3月にかけては、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ決定やパウエルFRB議長が金融緩和への柔軟な姿勢を示したことから上昇基調で推移していましたが、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けて原油価格が急落したことや、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず景気の先行き懸念が強まったことなどから下落しました。

期間⑤：2020年4月～2022年2月

- ・2020年4月から2022年2月にかけては、FRBがゼロ金利政策と量的緩和政策の長期維持の方針を表明したことや、新型コロナウイルスのワクチン普及による経済正常化への期待が高まったこと、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったことなどから上昇しました。

期間⑥：2022年3月～2023年10月

- ・2022年3月から2023年10月にかけては、FRBの金融引き締め姿勢の強まりから政策金利が引き上げられたこと、英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。

期間⑦：2023年11月～2025年5月

- ・2023年11月から償還日にかけては、FRBの利上げサイクルが終了しFOMCにおいて2024年後半にかけての政策金利引き下げが示唆されたことや、複数の大手IT関連企業が市場予想を上回る決算を発表したこと、トランプ米大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことが好感されたことなどから上昇しました。

(その他の要因)

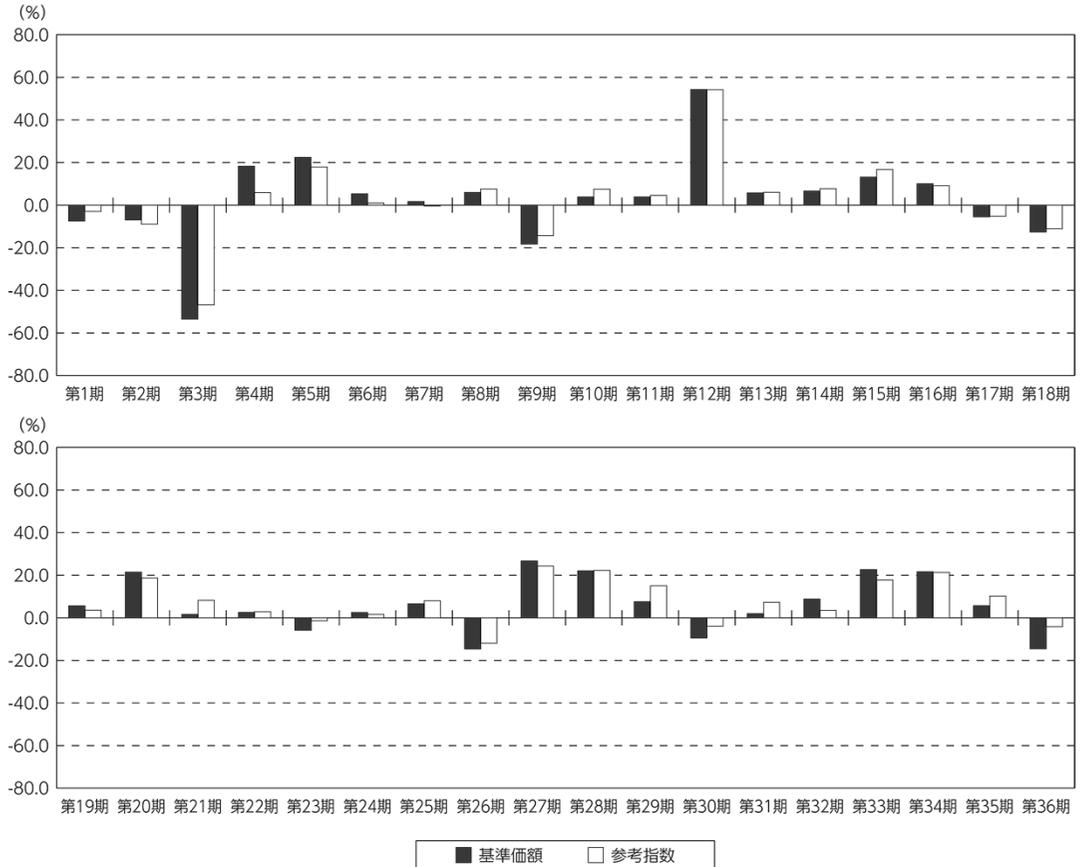
- ・円・ドルの為替相場推移

<Bコース>

○参考指数との対比

基準価額と参考指数との差異の主な要因は、世界株式のアロケーションや銘柄選択効果などです。

<基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）>



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|-----------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 150 | 0.955 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (81) | (0.518) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| （ 販 売 会 社 ） | (60) | (0.382) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| （ 受 託 会 社 ） | (9) | (0.055) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 2 | 0.011 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 株 式 ） | (2) | (0.011) | |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 0 | 0.003 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 株 式 ） | (0) | (0.003) | |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 2 | 0.015 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (2) | (0.014) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 154 | 0.984 | |
| 期中の平均基準価額は、15,667円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

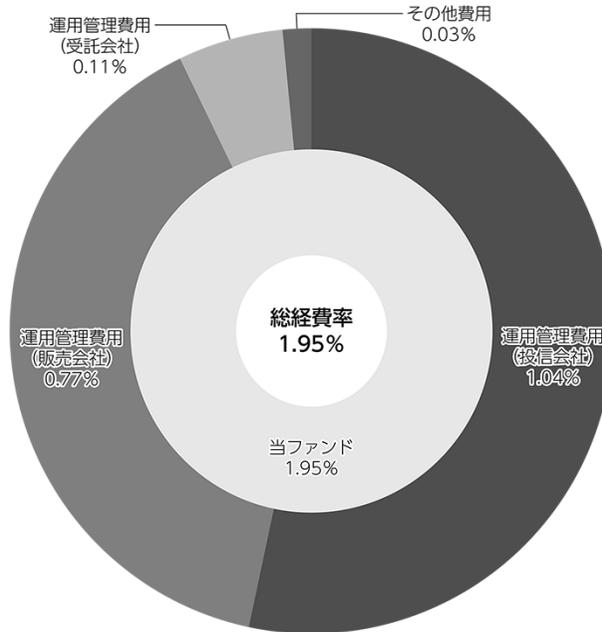
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|-------------------------|-------------|--------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | 千口 4,887 | 千円 20,900 | 千口 46,649 | 千円 181,476 |

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年11月16日～2025年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|-------------------------|--|
| | 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 6,580,073千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 5,954,295千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.10 | |

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

2025年5月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | |
|-------------------------|---------|----|
| | 口 数 | 千口 |
| 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | 41,762 | |

*単位未満は切り捨て。

<Aコース>

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

| 項 目 | 償 還 時 | |
|--------------|---------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コール・ローン等、その他 | 千円 156,355 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 156,355 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年5月15日現在)

| 項 目 | 償 還 時 |
|-----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 156,355,944 |
| コール・ローン等 | 156,353,853 |
| 未収利息 | 2,091 |
| (B) 負債 | 1,859,109 |
| 未払解約金 | 184,680 |
| 未払信託報酬 | 1,671,630 |
| その他未払費用 | 2,799 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 154,496,835 |
| 元本 | 105,733,836 |
| 償還差益金 | 48,762,999 |
| (D) 受益権総口数 | 105,733,836口 |
| 1万口当たり償還価額(C/D) | 14,611円86銭 |

(注) 期首元本額は115,904,689円、期中追加設定元本額は2,178,626円、期中一部解約元本額は12,349,479円、1口当たり純資産額は1.461186円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額20,749,810円。(24年11月16日～25年5月14日、野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2024年11月16日～2025年5月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 7,876 |
| 受取利息 | 7,876 |
| (B) 有価証券売買損益 | △14,842,051 |
| 売買益 | 20,674,535 |
| 売買損 | △35,516,586 |
| (C) 信託報酬等 | △1,674,429 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △16,508,604 |
| (E) 前期繰越損益金 | 50,830,148 |
| (F) 追加信託差損益金 | 14,441,455 |
| (配当等相当額) | (17,865,295) |
| (売買損益相当額) | (△3,423,840) |
| 償還差益金(D+E+F) | 48,762,999 |

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜Aコース＞

○投資信託財産運用総括表

| 信託期間 | 投資信託契約締結日 | 2007年4月26日 | | 投資信託契約終了時の状況 | |
|-------|----------------|--------------|-----------------|--------------|--------------|
| | 投資信託契約終了日 | 2025年5月15日 | | 資産総額 | 156,355,944円 |
| 区分 | 投資信託契約締結当初 | 投資信託契約終了時 | 差引増減または追加信託 | 負債総額 | 1,859,109円 |
| 受益権口数 | 4,508,410,808口 | 105,733,836口 | △4,402,676,972口 | 純資産総額 | 154,496,835円 |
| 元本額 | 4,508,410,808円 | 105,733,836円 | △4,402,676,972円 | 受益権口数 | 105,733,836口 |
| | | | | 1万口当たり償還金 | 14,611円86銭 |

最近10年の状況

| 計算期 | 元本額 | 純資産総額 | 基準価額 | 1万口当たり分配金 | |
|------|--------------|--------------|---------|-----------|------|
| | | | | 金額 | 分配率 |
| 第16期 | 370,504,285円 | 462,376,911円 | 12,480円 | 120円 | 1.2% |
| 第17期 | 317,833,539 | 370,403,607 | 11,654 | 90 | 0.9 |
| 第18期 | 308,194,591 | 343,250,767 | 11,137 | 100 | 1.0 |
| 第19期 | 293,826,496 | 350,439,838 | 11,927 | 100 | 1.0 |
| 第20期 | 325,640,645 | 440,192,611 | 13,518 | 190 | 1.9 |
| 第21期 | 280,500,062 | 372,329,099 | 13,274 | 180 | 1.8 |
| 第22期 | 223,929,640 | 305,947,425 | 13,663 | 200 | 2.0 |
| 第23期 | 203,094,541 | 251,718,963 | 12,394 | 130 | 1.3 |
| 第24期 | 200,832,401 | 257,973,810 | 12,845 | 150 | 1.5 |
| 第25期 | 197,470,226 | 266,761,060 | 13,509 | 190 | 1.9 |
| 第26期 | 194,651,877 | 226,511,736 | 11,637 | 100 | 1.0 |
| 第27期 | 184,773,982 | 269,861,221 | 14,605 | 250 | 2.5 |
| 第28期 | 182,906,175 | 302,747,876 | 16,552 | 400 | 4.0 |
| 第29期 | 165,286,983 | 280,199,909 | 16,952 | 400 | 4.0 |
| 第30期 | 164,671,031 | 224,265,479 | 13,619 | 250 | 2.5 |
| 第31期 | 160,437,455 | 201,665,217 | 12,570 | 150 | 1.5 |
| 第32期 | 156,690,049 | 210,142,842 | 13,411 | 250 | 2.5 |
| 第33期 | 135,476,467 | 195,486,504 | 14,430 | 250 | 2.5 |
| 第34期 | 135,519,950 | 217,970,202 | 16,084 | 400 | 4.0 |
| 第35期 | 115,904,689 | 187,400,123 | 16,168 | 450 | 4.5 |

○償還金のお知らせ

| | |
|----------------|------------|
| 1万口当たり償還金(税込み) | 14,611円86銭 |
|----------------|------------|

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|-------|---------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 207 | 0.955 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (112) | (0.518) | ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 |
| （ 販 売 会 社 ） | (83) | (0.382) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 |
| （ 受 託 会 社 ） | (12) | (0.055) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 2 | 0.011 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （ 株 式 ） | (2) | (0.011) | |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 1 | 0.003 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| （ 株 式 ） | (1) | (0.003) | |
| （ 投 資 信 託 証 券 ） | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 3 | 0.016 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (3) | (0.014) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (0) | (0.000) | 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 213 | 0.985 | |
| 期中の平均基準価額は、21,656円です。 | | | |

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

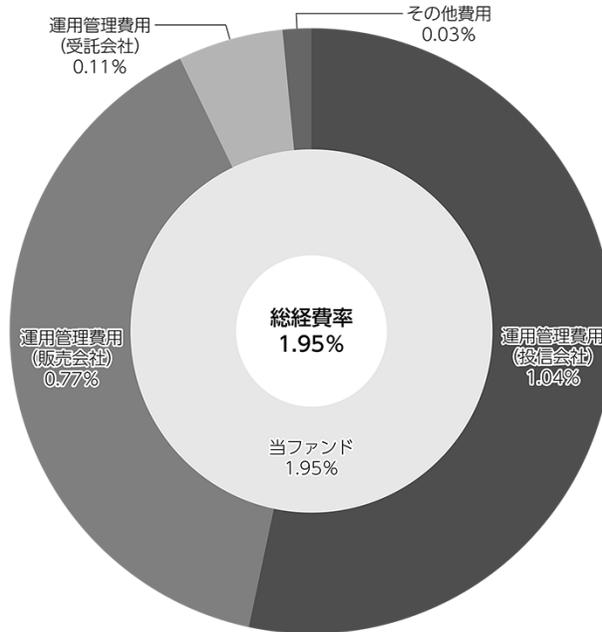
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|-------------------------|--------------|---------------|-----------------|-----------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | 千口 52,119 | 千円 224,600 | 千口 1,406,924 | 千円 5,400,169 |

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年11月16日～2025年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|-------------------------|--|
| | 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 6,580,073千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 5,954,295千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.10 | |

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

2025年5月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | |
|-------------------------|-----------|----|
| | 口 数 | 千口 |
| 野村グローバル・コントラリアン マザーファンド | 1,354,805 | |

*単位未満は切り捨て。

＜Bコース＞

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

| 項 目 | 償 還 時 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| コール・ローン等、その他 | 5,206,987 | 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 5,206,987 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年5月15日現在)

| 項 目 | 償 還 時 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 5,206,987,027 |
| コール・ローン等 | 5,206,917,372 |
| 未収利息 | 69,655 |
| (B) 負債 | 64,324,896 |
| 未払解約金 | 7,921,760 |
| 未払信託報酬 | 56,306,667 |
| その他未払費用 | 96,469 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 5,142,662,131 |
| 元本 | 2,632,040,952 |
| 償還差益金 | 2,510,621,179 |
| (D) 受益権総口数 | 2,632,040,952口 |
| 1万口当たり償還価額(C/D) | 19,538円69銭 |

(注) 期首元本額は2,689,327,573円、期中追加設定元本額は68,645,265円、期中一部解約元本額は125,931,886円、1口当たり純資産額は1.953869円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額20,749,810円。(24年11月16日～25年5月14日、野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2024年11月16日～2025年5月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 180,117 |
| 受取利息 | 180,117 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 822,674,128 |
| 売買益 | 22,238,241 |
| 売買損 | △ 844,912,369 |
| (C) 信託報酬等 | △ 56,403,136 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 878,897,147 |
| (E) 前期繰越損益金 | 2,981,687,683 |
| (F) 追加信託差損益金 | 407,830,643 |
| (配当等相当額) | (414,765,752) |
| (売買損益相当額) | (△ 6,935,109) |
| 償還差益金(D+E+F) | 2,510,621,179 |

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈Bコース〉

○投資信託財産運用総括表

| 信託期間 | 投資信託契約締結日 | 2007年4月26日 | | | 投資信託契約終了時の状況 | |
|-------|-----------------|----------------|------------------|-----------|----------------|----------------|
| | 投資信託契約終了日 | 2025年5月15日 | | | 資産総額 | 5,206,987,027円 |
| 区分 | 投資信託契約締結当初 | 投資信託契約終了時 | 差引増減または追加信託 | 負債総額 | 64,324,896円 | |
| 受益権口数 | 93,880,506,219口 | 2,632,040,952口 | △91,248,465,267口 | 純資産総額 | 5,142,662,131円 | |
| 元本額 | 93,880,506,219円 | 2,632,040,952円 | △91,248,465,267円 | 受益権口数 | 2,632,040,952口 | |
| | | | | 1万口当たり償還金 | 19,538円69銭 | |

最近10年の状況

| 計算期 | 元本額 | 純資産総額 | 基準価額 | 1万口当たり分配金 | |
|------|----------------|----------------|---------|-----------|------|
| | | | | 金額 | 分配率 |
| 第16期 | 7,774,629,628円 | 9,624,437,979円 | 12,379円 | 120円 | 1.2% |
| 第17期 | 6,985,922,087 | 8,112,995,416 | 11,613 | 90 | 0.9 |
| 第18期 | 6,601,531,365 | 6,702,348,869 | 10,153 | 0 | 0.0 |
| 第19期 | 6,107,908,999 | 6,519,987,930 | 10,675 | 50 | 0.5 |
| 第20期 | 5,317,646,391 | 6,813,717,040 | 12,813 | 150 | 1.5 |
| 第21期 | 4,736,386,654 | 6,092,048,217 | 12,862 | 160 | 1.6 |
| 第22期 | 4,503,542,336 | 5,867,761,403 | 13,029 | 160 | 1.6 |
| 第23期 | 4,301,028,081 | 5,227,518,445 | 12,154 | 120 | 1.2 |
| 第24期 | 4,160,542,113 | 5,131,236,811 | 12,333 | 120 | 1.2 |
| 第25期 | 3,946,547,632 | 5,117,252,718 | 12,966 | 170 | 1.7 |
| 第26期 | 3,788,919,518 | 4,165,907,346 | 10,995 | 70 | 0.7 |
| 第27期 | 3,515,343,522 | 4,825,904,974 | 13,728 | 200 | 2.0 |
| 第28期 | 3,196,971,181 | 5,227,259,180 | 16,351 | 400 | 4.0 |
| 第29期 | 3,141,984,038 | 5,400,562,429 | 17,188 | 400 | 4.0 |
| 第30期 | 3,062,091,366 | 4,658,978,604 | 15,215 | 350 | 3.5 |
| 第31期 | 3,016,076,293 | 4,559,754,040 | 15,118 | 390 | 3.9 |
| 第32期 | 2,980,776,887 | 4,782,251,846 | 16,044 | 400 | 4.0 |
| 第33期 | 2,869,148,037 | 5,486,691,394 | 19,123 | 550 | 5.5 |
| 第34期 | 2,783,164,498 | 6,248,173,211 | 22,450 | 800 | 8.0 |
| 第35期 | 2,689,327,573 | 6,151,836,468 | 22,875 | 850 | 8.5 |

○償還金のお知らせ

| | |
|----------------|------------|
| 1万口当たり償還金（税込み） | 19,538円69銭 |
|----------------|------------|

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>

野村グローバル・コントラリアン マザーファンド

償還運用報告書

第19期（償還日2025年5月14日）

作成対象期間（2024年11月16日～2025年5月14日）

受益者のみなさまへ

野村グローバル・コントラリアン マザーファンドの設定日以降、償還までの運用状況をご報告申し上げます。
ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 運用方針 | 世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 主な投資対象 | 世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。 |
| 主な投資制限 | 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 |

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 価額 | 騰落 中率 | 参考指数 | | 株式 組入比率 | 株式 先物比率 | 投資信託 組入比率 | 純資産 総額 |
|--------------------------|---------------------|-----------|--------------------------------------|-----------|------------|------------|--------------|--------------|
| | | | MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) | 騰落 中率 | | | | |
| 15期(2021年11月15日) | 円 銭 26,422 | % 34.0 | 26,419.76 | % 40.6 | % 93.0 | % - | % 4.2 | 百万円 5,590 |
| 16期(2022年11月15日) | 24,889 | △ 5.8 | 27,219.83 | 3.0 | 92.1 | - | 4.1 | 4,709 |
| 17期(2023年11月15日) | 33,903 | 36.2 | 33,185.85 | 21.9 | 94.1 | - | 2.3 | 5,669 |
| 18期(2024年11月15日) | 44,443 | 31.1 | 44,357.67 | 33.7 | 94.1 | - | 3.1 | 6,206 |
| (償還時) 19期(2025年5月14日) | (償還価額) 38,259.64 | △13.9 | 42,766.66 | △ 3.6 | - | - | - | 5,316 |

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCI ワールド インデックス(税引後配当込み、円換算ベース))は、MSCI World Indexをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。設定時を10,000として指数化しております。
 *MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所: MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

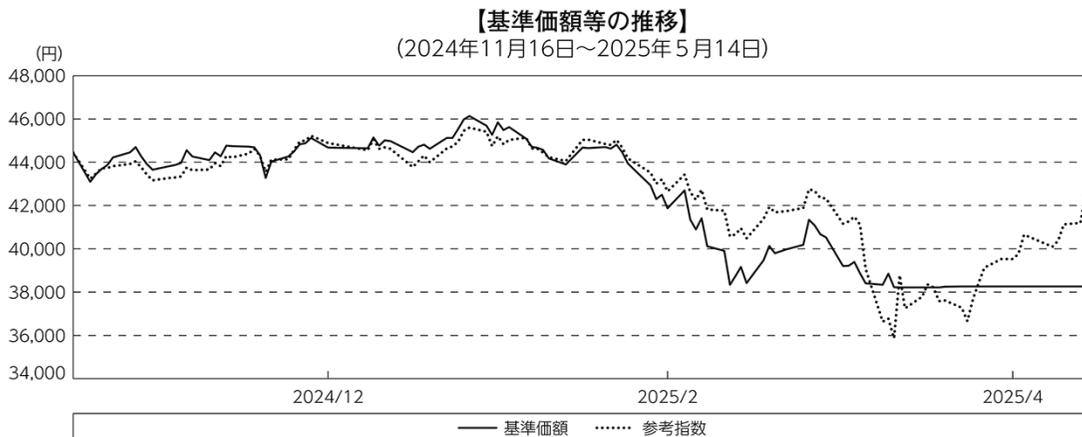
| 年 月 日 | 基準 価額 | 騰落 率 | 参考指数 | | 株式 組入比率 | 株式 先物比率 | 投資信託 組入比率 |
|---------------------|---------------------|---------|--------------------------------------|---------|------------|------------|--------------|
| | | | MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) | 騰落 率 | | | |
| (期首) 2024年11月15日 | 円 銭 44,443 | % - | 44,357.67 | % - | % 94.1 | % - | % 3.1 |
| 11月末 | 43,649 | △ 1.8 | 43,079.58 | △ 2.9 | 96.7 | - | - |
| 12月末 | 44,679 | 0.5 | 44,805.36 | 1.0 | 96.8 | - | - |
| 2025年1月末 | 45,617 | 2.6 | 44,942.57 | 1.3 | 97.0 | - | - |
| 2月末 | 41,877 | △ 5.8 | 42,573.53 | △ 4.0 | 96.7 | - | - |
| 3月末 | 39,201 | △11.8 | 41,086.32 | △ 7.4 | 97.6 | - | - |
| 4月末 | 38,258 | △13.9 | 39,454.28 | △11.1 | - | - | - |
| (償還時) 2025年5月14日 | (償還価額) 38,259.64 | △13.9 | 42,766.66 | △ 3.6 | - | - | - |

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首44,443円から償還時38,259.64円となりました。

(上昇)

- ・ 2024年11月、トランプ米大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことなどが好感されたこと
- ・ 2025年1月、12月の食品とエネルギーを除いた米コアCPI（消費者物価指数）の前年同月比が低下しインフレ懸念が後退したことや、トランプ米大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったことなどが好感されたこと

(下落)

- ・ 2025年2月、トランプ米大統領の関税政策が物価を押し上げるとの懸念が高まったことや、米大手半導体メーカーの2025年2-4月期の売上高見通しが市場予想を大きく上回るものではなかったことなどが嫌気されたこと
- ・ 3月、トランプ米大統領が全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことや、消費者心理の悪化を示す経済指標が発表されたことなどが嫌気されたこと

(その他の要因)

- ・ 円・ドルの為替相場推移

○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の金融政策や政府方針、経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

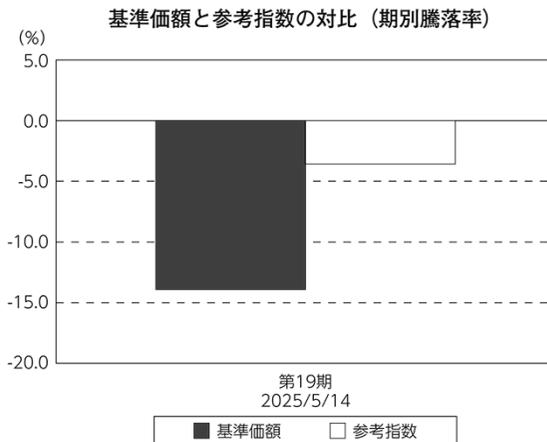
- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、エネルギー、一般消費財・サービス、資本財・サービスなどをオーバーウェイト（参考指数と比べ高めの投資比率）とする一方で、金融や生活必需品などをアンダーウェイト（参考指数と比べ低めの投資比率）としました。
- (4) 信託期間終了に向けて2025年4月より保有銘柄の売却を開始し、信託期間終了日までに全ての保有銘柄の売却を完了しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の3.6%の下落に対し、基準価額は13.9%の下落となりました。一般消費財・サービス、資本財・サービス、金融セクターなどの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。また、保有銘柄の売却後に、世界株式市場が上昇したことなどもマイナスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

◎設定来の運用経過

<設定来の基準価額の推移>



◎基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時38,259.64円となりました。

期間①：2007年4月～2009年3月

- ・設定当初から2009年3月にかけては、リーマン・ブラザーズの破綻を端緒に金融危機が深刻化したことや、急速な悪化を示した経済指標および米国企業の市場予想を下回る決算内容から金融不安が実体経済に及ぼす影響が懸念されたこと、さらにヘッジファンドのレバレッジ解消や換金売りが加速したことなどから下落しました。

期間②：2009年4月～2014年5月

- ・2009年4月から2014年5月にかけては、EU（欧州連合）サミットで欧州債務危機の解決に向けた包括案が合意されたことにより投資家のリスク許容度が高まったことや、FOMC（米連邦公開市場委員会）が低金利政策の継続期間延長を示唆したこと、ECB（欧州中央銀行）が無制限の国債購入プログラムを発表したことなどから上昇しました。

期間③：2014年6月～2017年5月

- ・2014年6月から2017年5月にかけては、中国経済に端を発した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受けて下落する局面もありましたが、その後、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待が高まったことや、米国企業決算が総じて市場予想を上回ったことなどから上昇しました。

期間④：2017年6月～2020年3月

- ・2017年6月から2020年3月にかけては、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ決定やパウエルFRB議長が金融緩和への柔軟な姿勢を示したことから上昇基調で推移していましたが、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けて原油価格が急落したことや、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず景気の先行き懸念が強まったことなどから下落しました。

期間⑤：2020年4月～2022年2月

- ・2020年4月から2022年2月にかけては、FRBがゼロ金利政策と量的緩和政策の長期維持の方針を表明したことや、新型コロナウイルスのワクチン普及による経済正常化への期待が高まったこと、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待が高まったことなどから上昇しました。

期間⑥：2022年3月～2023年10月

- ・2022年3月から2023年10月にかけては、FRBの金融引き締め姿勢の強まりから政策金利が引き上げられたこと、英国で発表された減税案を背景に財政悪化懸念が強まったことで投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。

期間⑦：2023年11月～2025年5月

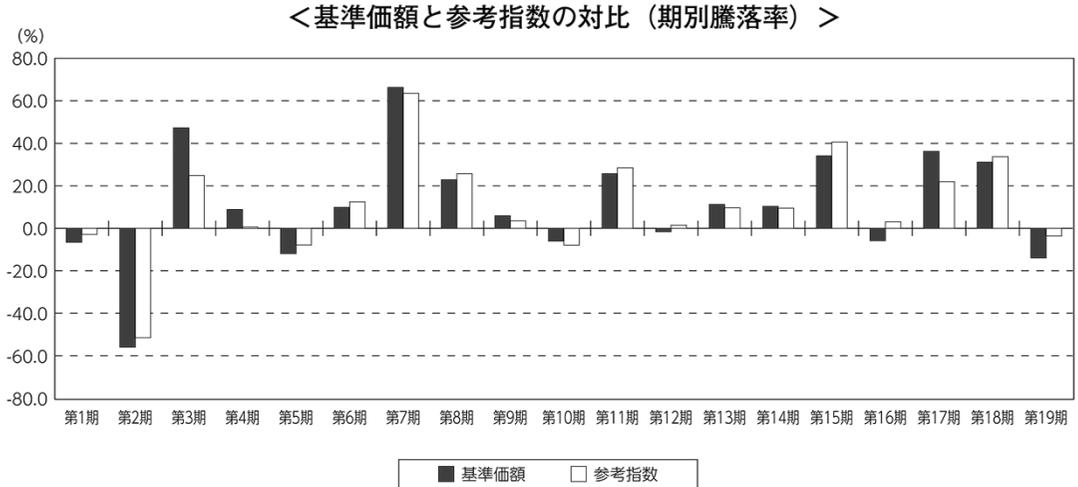
- ・2023年11月から償還日にかけては、FRBの利上げサイクルが終了しFOMCにおいて2024年後半にかけての政策金利引き下げが示唆されたことや、複数の大手IT関連企業が市場予想を上回る決算を発表したこと、トランプ大統領が財務長官に経済成長を重視するベッセント氏を指名したことが好感されたことなどから上昇しました。

(その他の要因)

- ・円・ドルの為替相場推移

○参考指数との対比

基準価額と参考指数との差異の主な要因は、世界株式のアロケーションや銘柄選択効果などです。



(注) 参考指数は、MSCI ワールド インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月14日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|--------------------------|----------------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) | 円 5 (5) (0) | % 0.011 (0.011) (0.000) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券) | 1 (1) (0) | 0.003 (0.003) (0.000) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 12 (7) (4) | 0.027 (0.018) (0.010) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 18 | 0.041 | |
| 期中の平均基準価額は、42,213円です。 | | | |

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月14日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|----|------|---------------------|------------------------|-------------|----------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国内 | 上場 | 千株 29 | 千円 30,441 | 千株 370 | 千円 382,602 |
| | アメリカ | 百株 651 (△173) | 千米ドル 5,244 (-) | 百株 5,000 | 千米ドル 35,720 |
| 外国 | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | ドイツ | 10 | 65 | 77 | 459 |
| | イタリア | 49 | 90 | 367 | 670 |
| | フランス | 25 | 40 | 191 | 348 |
| | 香港 | 4 | 千香港ドル 19 | 31 | 千香港ドル 152 |

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

| 銘 柄 | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|-------------------------|-----|------|--------|-------|
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 外国 | アメリカ | 口 | 千米ドル | 口 | 千米ドル |
| | AMERICAN HOMES 4 RENT-A | — | — | 12,188 | 458 |
| | PROLOGIS INC | — | — | 4,327 | 499 |
| | PUBLIC STORAGE | — | — | 798 | 269 |
| 小 計 | | — | — | 17,313 | 1,227 |

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2024年11月16日～2025年5月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 6,580,073千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 5,954,295千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.10 |

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月14日現在)

2025年5月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

国内株式

| 銘 柄 | 期首(前期末) |
|-------------|---------|
| | 株 数 |
| 電気機器 | 千株 |
| アドバンテスト | 17.2 |
| 情報・通信業 | |
| 日本電信電話 | 258.5 |
| 銀行業 | |
| りそなホールディングス | 34.2 |

| 銘 柄 | 期首(前期末) |
|--------------|---------|
| | 株 数 |
| 保険業 | 千株 |
| 東京海上ホールディングス | 10.4 |
| T&Dホールディングス | 20.9 |
| 合 計 | 株 数 |
| 銘 柄 数 | 5 |

*各銘柄の業種分類は、期首の時点での分類に基づいています。

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | |
|--|---------|----|
| | 株 | 数 |
| (アメリカ) | | 百株 |
| ACUITY INC | 24 | |
| AGILENT TECHNOLOGIES INC | 40 | |
| AGILON HEALTH INC | 702 | |
| AMAZON.COM INC | 100 | |
| APELLIS PHARMACEUTICALS INC | 50 | |
| APPLE INC | 125 | |
| BOSTON SCIENTIFIC CORP | 76 | |
| CBRE GROUP INC | 60 | |
| COTERRA ENERGY INC | 205 | |
| CELSIUS HOLDINGS INC | 89 | |
| CONSTELLATION BRANDS INC-A | 7 | |
| DECKERS OUTDOOR CORP | 6 | |
| DELTA AIR LINES INC | 147 | |
| DEXCOM INC | 41 | |
| DIAMONDBACK ENERGY INC | 52 | |
| DRAFTKINGS INC | 315 | |
| DYNATRACE INC | 82 | |
| ELF BEAUTY INC | 22 | |
| EXELON CORPORATION | 111 | |
| META PLATFORMS INC-CLASS A | 21 | |
| FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A | 79 | |
| FLOWSERVE CORP | 70 | |
| FORTIVE CORP | 98 | |
| FREEMPORT-MCMORAN INC | 135 | |
| HUBSPOT INC | 2 | |
| KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION HOLDINGS INC | 161 | |
| ELI LILLY & CO. | 9 | |
| MKS INSTRUMENTS INC | 65 | |
| MARATHON OIL CORP | 225 | |
| MICRON TECHNOLOGY | 50 | |
| MOLINA HEALTHCARE INC | 28 | |
| MORNINGSTAR INC | 33 | |
| NETFLIX INC | 7 | |
| NVIDIA CORP | 71 | |
| ROCKET COS INC-CLASS A | 506 | |
| SALESFORCE INC | 16 | |
| SERVICENOW INC | 10 | |

| 銘柄 | 期首(前期末) | |
|-----------------------------------|---------|-------|
| | 株 | 数 |
| (アメリカ) | | 百株 |
| SNOWFLAKE INC-CLASS A | 34 | |
| STRYKER CORP | 16 | |
| TARGA RESOURCES CORP | 57 | |
| UNITY SOFTWARE INC | 193 | |
| VALVOLINE INC | 180 | |
| VISA INC-CLASS A SHARES | 18 | |
| WASTE MANAGEMENT INC | 38 | |
| AERCAP HOLDINGS NV | 64 | |
| 小計 | 株数 | 4,523 |
| 銘柄数 | 株数 | 45 |
| (ユーロ…ドイツ) | | |
| BRENTAG SE | | 67 |
| 小計 | 株数 | 67 |
| 銘柄数 | 株数 | 1 |
| (ユーロ…イタリア) | | |
| TENARIS SA | | 318 |
| 小計 | 株数 | 318 |
| 銘柄数 | 株数 | 1 |
| (ユーロ…フランス) | | |
| ENGIE | | 165 |
| 小計 | 株数 | 165 |
| 銘柄数 | 株数 | 1 |
| ユーロ計 | 株数 | 551 |
| 銘柄数 | 株数 | 3 |
| (香港) | | |
| CHINA TOURISM GROUP DUTY F CO LTD | | 27 |
| 小計 | 株数 | 27 |
| 銘柄数 | 株数 | 1 |
| 合計 | 株数 | 5,101 |
| 銘柄数 | 株数 | 49 |

*単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

| 銘柄 | 柄 | 期首(前期末) | |
|-------------------------|-----|---------|--------|
| | | 口 | 数 |
| (アメリカ) | | | 口 |
| AMERICAN HOMES 4 RENT-A | | | 12,188 |
| PROLOGIS INC | | | 4,327 |
| PUBLIC STORAGE | | | 798 |
| 合計 | | 口数 | 17,313 |
| | 銘柄数 | 柄数 | 3 |

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年5月14日現在)

| 項 目 | 償 還 時 | |
|--------------|-----------------|------------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| コール・ローン等、その他 | 千円 5,316,445 | % 100.0 |
| 投資信託財産総額 | 5,316,445 | 100.0 |

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年5月14日現在)

| 項 目 | 償 還 時 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 5,316,445,600 |
| コール・ローン等 | 5,316,374,478 |
| 未収利息 | 71,122 |
| (B) 負債 | 0 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 5,316,445,600 |
| 元本 | 1,389,570,193 |
| 償還差益金 | 3,926,875,407 |
| (D) 受益権総口数 | 1,389,570,193口 |
| 1万口当たり償還価額(C/D) | 38,259円64銭 |

(注) 期首元本額は1,396,567,204円、期中追加設定元本額は57,007,047円、期中一部解約元本額は64,004,058円、1口当たり純資産額は3.825964円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース 1,349,978,473円
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース 39,591,720円

○損益の状況 (2024年11月16日～2025年5月14日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 26,869,745 |
| 受取配当金 | 17,370,298 |
| 受取利息 | 9,486,389 |
| その他収益金 | 13,058 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 895,855,097 |
| 売買益 | 189,124,938 |
| 売買損 | △1,084,980,035 |
| (C) 保管費用等 | △ 1,644,092 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 870,629,444 |
| (E) 前期繰越損益金 | 4,810,207,840 |
| (F) 追加信託差損益金 | 188,492,953 |
| (G) 解約差損益金 | △ 201,195,942 |
| 償還差益金(D+E+F+G) | 3,926,875,407 |

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2025年4月1日>